

平成31年4月採用 事務職 日比野 純也 市長直轄組織 人事秘書課付（消防庁派遣）



1日の流れ

- 8:30 メール確認
- 10:00 防災研修開催に向けた講演者との調整
- 13:00 入札案件に関する資料の取りまとめ
- 15:00 システム構築に関する事業者との打合せ

☆消防庁防災課の業務

防災課では地域の防災対策推進に関する業務を行っています。防災対策に関する法令、制度、計画などの企画立案や、災害時に地方公共団体が役割を果たせるよう、災害対応体制の確立、災害応急対策の充実に支援しています。

☆私の仕事

令和4年4月より総務省消防庁に研修生として出向しています。主な業務は、防災情報システムの整備や、都道府県の防災管理担当部局長を対象とする研修開催などです。

また、消防庁ホームページ内の学習サイト（eカレッジ）の運用管理、新たなコンテンツの追加なども行なっています。



☆仕事でやりがいを感じていること

現在、災害情報収集、共有システムの構築に取り組んでいます。本事業は、既存基盤を活用したシステムを整備し、情報連携の迅速化、効率化を図ること、国民に対する情報発信、救援の支援等の判断を迅速に実施できるようになることを目的としています。

全国の都道府県の担当者と協力し、取り組んでおり、規模が大きく責任感がありますが、とてもやりがいを感じています。

また、日本全国から私と同じような研修生が集まっているので、色々な人と交流を図れるのも楽しみの一つです。

☆来年入庁を目指す方へのメッセージ

私は転職で民間企業から木津川市に入庁しました。入庁して感じたことは、市役所の業務は想像以上に幅広いということです。しかし、業務が幅広い分、得られる知識や経験はたくさんありますし、成長のチャンスも多くあります。分からないことは経験豊富な上司、先輩職員が相談に乗ってくれるので、安心して仕事に取り組むことが出来ます。

ぜひ、一緒に木津川市を盛り上げていきましょう。皆さんの入庁をお待ちしています。

令和2年4月採用 事務職 田村 里帆 教育部 こども宝課



1日の流れ

- 9:00 各業務の締切日や進捗を確認
- 10:30 補助金に係る交付申請書の作成
- 13:00 郵送物の確認・発送準備
- 15:00 申請書の内容をデータ入力
- 16:00 データを出力して決裁を作成

☆こども宝課の業務

こども宝課では主に保育園・幼稚園・認定こども園の入退園に関する業務を行っています。法や例規を基準に業務を遂行するため、課に所属した当初は子育て支援制度の全体を覚えることから始まります。

また、補助金や交付金の種類も多く、普段の担当業務と並行して、交付申請や実績報告などを行っています。

☆私の仕事

施設等利用給付に関する業務を担当しています。これは幼稚園の預かり保育や保育園の一時預かりなどを利用された後、提出いただいた請求書を基に保護者の方に給付を行う事務です。



☆仕事でやりがいを感じていること

多岐に渡る業務を扱うこども宝課では、職員全員が業務全体を把握できるようにと、毎年担当業務の交代が行われます。このため、年度当初は大変ですが、市民の方のご相談に対して以前よりも幅広いご案内が出来たり、前の担当業務を活かして業務の効率化を図ったりと、日々の事務において「あの時担当した業務が活かされている」と感じる瞬間が多々あります。

こうした自分の知識が積み重ねていけていると思うときが一番やりがいを感じる時です。

☆来年入庁を目指す方へのメッセージ

入庁当初は出来ることよりも出来ないこと、知っていることよりも知らないことの方が圧倒的に多い状態からスタートしました。先輩方からご教授いただいて少しずつ知識を増やし、出来ないことに挑戦して、出来ること・知っていることを増やしていく日々です。そのため、成長を実感できるとともに、自分自身への理解も深まると場所だと思っています。

入庁を目指されている皆さんと一緒に働ける日が来ることを楽しみにしています！

平成30年4月採用 事務職 奥田 悠 市民部 国保年金課



1日の流れ

- 8:30 メール確認
- 9:00 窓口・電話の対応
- 10:30 郵送物の発送準備
- 15:00 窓口で受付けた申請書の確認

☆国保年金課の業務

健康保険や年金、乳幼児の医療費助成制度などの業務を中心に、窓口、電話対応など市民の方と接することが多い部署です。

業務内容は国民年金や国民健康保険、後期高齢者医療保険、福祉医療費助成制度など多岐に渡ります。健康保険の制度は複雑なものも多いため、窓口や電話で市民の方からの問合せなどに対応する機会が多いです。

☆私の仕事

主に国民健康保険に関する業務を担当しています。具体的には、窓口での国民健康保険の加入・脱退の手続き、保険証の交付、入院時などの高額療養費の申請受付、保険税の賦課、国の決定方針に沿った条例の改正など様々な種類の業務を行なっています。

国民健康保険の医療制度や保険税の計算方法など市民の方に分かりやすく説明できるように考えることも多くあります。



☆職場の雰囲気・環境。職員同士の交流

職場の雰囲気は先輩にも話しやすい良い環境です。特に、年の近い先輩に気軽に相談できる雰囲気が良いと思います。健康状態や家族のことを気に掛けてくれたり、仕事以外の話を気軽に出来たりする上司も多くいます。

☆来年入庁を目指す方へのメッセージ

入庁を目指されている方で、地元が木津川市でない方の中には、木津川市のことをあまり知らないという方もいるかもしれません。私は京田辺市出身で、正直、入庁するまで木津川市のことにはあまり知りませんでした。しかし、より良い街づくりのために、他市町村を知っているからこそ持てる視点があり、木津川市に還元できることも多くあると思います。第二の故郷として一緒に木津川市をより良い街にしていきたいと思います。

令和2年4月採用 建築技師 荒井 優太 建設部 指導検査課

1日の流れ

- 9:00 業者登録
- 10:00 入札事務
- 13:00 完了検査（書面）
- 15:00 現地検査
- 16:00 検査書類作成



☆指導検査課の業務

指導検査課では市が行う様々な事業の入札・契約事務、工事検査、業者指導・登録などを行う部署になります。

☆私の仕事

検査業務は建築営繕と土木で分担しており、私は建築営繕を担当しています。

建設業界は慢性的な人手不足が叫ばれていますが、技術の継承も同様に難しい課題と言えます。契約内容が適切に履行されているかは無論ですが、完成までのプロセスや品質についての確認も重要です。工事検査を単なる確認だけの場にするのではなく、監督職員である市の技術職員や建設業関係者が今後に活かせる検査を心掛けています。

入札事務については、公正で公平な入札が執行できるように常に課内で協議し、緊張感を持って業務を進めています。

☆木津川市を志望した理由。木津川市の魅力。

環境の良い地で子育てをしたいと考え、木津川市に移住したことがきっかけです。これからの子供たちのことを考えると、市の一員として少しでも木津川市に関われたらと思い志望しました。木津川市の魅力はまだ未知数ですが、総合計画にある、【子どもの笑顔が未来に続く 幸せ実感都市 木津川】をまちの将来像としていることに希望を感じていますし、私も微力を尽くして取り組む所存です。

☆来年入庁を目指す方へのメッセージ

民間では、後世に恥じない建物を引き継いでいくという信念で仕事をしていましたが、顧客満足を得ながら利益もあげなければ会社としては成り立ちません。市役所では様々な部署が、様々な業務を、様々な立ち位置でこなしています。市民の方に直接お礼を言っていただけるような業務は一握りかもしれませんが、縁の下力持ちとして頑張っていきたいと思います。

